

REQUEST # RFP_2018_3791

SANKYU

技術情報募集：未来の物流技術・サービス

提案提出期限: 2018 年 8 月 17 日

コンタクト先:

大谷 幸弘, PHD2@ninesigma.com

提案者にとっての機会

提出頂いた技術情報は全て、依頼主企業の山九株式会社に紹介する。依頼主企業は興味のある技術情報があれば、情報提供者に直接コンタクトする。直接コンタクト後のやり取りの中で特に有望と判断された組織は、共同開発、技術ライセンス、製品購入などの機会を得られる。



提案募集概要

ナインシグマ社は、大手物流企業である山九株式会社 (<http://www.sankyu.co.jp/>) を代理して、物流業界が抱える顕在的または潜在的な課題を克服し、運輸・物流のあり方や社員の働き方を変え得る革新的な技術やサービスを求めている。現時点で運輸・物流分野への適用実績がなくとも、その可能性があるものであれば、コンセプト段階の技術やアイデアを含め、幅広く提案を歓迎する。

依頼主が期待する革新的技術・サービスの例

依頼主は、従来の運輸・物流業界が抱えている顕在課題を解決しうる技術として、例えば以下を想定しているが、これらに限らず、潜在的な課題解決を目的としたものを含めて、様々な技術・サービスに期待している。

- 労働者の作業能力を拡張できる技術
 - AR（拡張現実）表示を用いた労働者の作業サポート
 - パワードスーツによる労働者の作業負荷（腕力）軽減
- ロボティクスによる運輸・物流作業の無人化技術
 - 自律型フォークリフト
 - 物流倉庫での作業をコピー可能なロボット
- 墜落・転落などの重大災害を撲滅する安全技術
 - 空中浮遊できるボディースーツ
 - ボディーバランス調整が可能な保護具

- 周囲の危険情報を知らせるスマートヘルメット
- 従来の物流方法やネットワークに取って替わる技術
 - 既存の陸・海・空以外の物流手段
 - 地下自立物流網の開発
 - 超軽量、折りたたみ式、透明などの特徴を持つ革新的コンテナ
- 国際貿易業務の革新的な効率化
 - AI・画像解析を利用した、通関のための商品分類を自動で行うシステムまたはウェアラブルデバイス
 - 通関情報のビッグデータ解析による商品需要予測
 - 仮想通貨による国際物流費用決済支援

背景

依頼主である山九株式会社は、2018年に創業 100 周年を迎える日本の総合物流企業であり、中国・東南アジアを中心に世界中に 43 の現地法人を有し、かつ、鉄鋼・石化メーカー等との特殊な工場構内物流や操業支援、またプラントの設計・調達・輸送・建設およびメンテナンス事業をも主力事業とする世界でも類を見ないビジネスモデルを有している。

今回、依頼主は複数の主力事業の中で、既存の物流サービスの革新を目的に、今後の物流業界における各種課題解決や、専門企業であるからこそ抱えている固定概念（既存サービス）を打ち破る斬新な技術・サービス・アイデアを世界中から募集することとした。

近年、このような運輸・物流業界においては恒常的に低コスト化や利便性の向上が求められている上に、少子高齢化による労働力不足が深刻な問題となっている。これらの課題に対しては、近年発展が目覚ましいAI、IoT、ロボットを始めとしたテクノロジーが解決の糸口になり得ると考えており、運輸・物流の在り方や社員の働き方を革新し得る技術・サービス・アイデアに期待している。

本プロジェクトの進め方

本募集に興味がある組織は、提案フォームに沿って、下記の項目について可能な範囲での記載をお願いいたします

(情報提供頂く際は、機密情報は含まないこと)

- 提案する技術やサービスの概要、独自性、開発ステージ
- 上記の技術やサービス開発に至った背景や経緯
- 上記の技術やサービスの適用実績
- 山九株式会社との協業を希望する場合に想定される協業形態
- 組織情報

弊社のオープンイノベーションコミュニティ [NineSights](#) にて提案を提出いただくことで、提案履歴などを一元管理いただけます。ご登録や提案提出に際しての不明点は弊社ヘルプデスク PHD2@ninesigma.com までお問い合わせください。

受領した技術情報はナインシグマ社がすべて、依頼主である山九株式会社に紹介する。

依頼主企業は興味のある技術情報やサービス・アイデア情報があれば、情報提供者に直接コンタクトする。

直接コンタクト後のやり取りの中で特に有望と判断された組織は、共同開発、技術ライセンス、製品購入などの機会を得られる。

よくある質問

下記 FAQ をご覧ください

<http://ninesigma.co.jp/faq/>